

2025年11月21日
イオン株式会社
イオンフィナンシャルサービス株式会社

大和郡山市とイオン株式会社との包括・地域連携協定締結について 大和郡山市の「まちづくり」に貢献するご当地WAONも発行

イオン株式会社（取締役 代表執行役社長：吉田 昭夫）と奈良県大和郡山市（市長：上田 清）は2025年11月21日、包括・地域連携協定を締結します。

イオンと大和郡山市は、これまでもイオンモール大和郡山およびイオン大和郡山店にて「大和郡山フェア」の開催や市包括支援センターと「認知症カフェ」を開催するなど緊密に連携してきました。

【主な連携事項】

- (1) 地産地消と製品の販売促進に関すること
- (2) 子育て支援・教育に関すること
- (3) 健康増進・食育に関すること
- (4) 高齢者・障がい者支援に関すること
- (5) データ活用やDX、電子決済を活用した地域貢献に関すること
- (6) 地域防災への協力に関すること
- (7) 地域の安全・安心に関すること
- (8) 環境政策に関すること
- (9) その他、地域の活性化および市民サービスの向上に関すること

本協定の取り組みの一環としてイオンは2026年1月にご当地WAON「やまここおりやまWAON」を発行します。カード表面には、歴史ある史跡郡山城跡の追手向櫓と春の桜を描き、右側には金魚の街、大和郡山市を象徴する金魚と全国金魚すくい選手権大会のキャラクター「デメッキー」と「きんとつと」を配置。歴史と伝統、そして地域文化を一枚に凝縮した特別なデザインです。



<表 面>



<裏 面>



<AEON Pay のWAON>

イオンは、2009年より日本各地の自治体との連携のもと、利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」を発行しています。全国のAEON Pay加盟店約430万カ所（25年6月末時点）、WAON加盟店約157万カ所（25年10月末時点）で「やまここおりやまWAON」をご利用いただくと、その売上金額の一部をイオンが大和郡山市に寄付し「大和郡山市のまちづくり」事業に活用します。

これらの取り組みを通して、本協定締結を契機により一層連携を強化し、市民サービスの向上に貢献してまいります。

以 上

■これまでの大和郡山市とイオンの取り組み例

【大和郡山フェアの開催】

イオン大和郡山店では、地産地消と地域活性を目的に年2回「大和郡山フェア」を開催。2025年6月は第14回として、地元農産物・名店品約200品目の直送セール、女王卑弥呼PR、金魚おどり、KCSS吹奏楽、アコースティックライブなど多彩なイベントを実施しました。4大学の食育サークルが“大和丸なす”ピッツアを販売・表彰式も開催するなど、地域と連携した取り組みが好評です。



ご参考



【ご当地WAONとは】

イオンは、AEON Payおよび電子マネーWAON（以下WAON）を「いつでも」「どこでも」「誰でも」お気軽に使用いただけるキャッシュレス決済として、利用できる店舗・事業者等の拡大に取り組んでいます。ご利用いただいた金額の一部が地域貢献につながる「ご当地WAON」の取り組みは2009年4月25日、島根県大田市との「石見銀山WAON」からスタートしました。

これまでに、全国累計で「190種類」（2025年11月21日時点）のご当地WAONを発行しています。今後も各自治体と連携のうえ、地域貢献活動の輪を広げてまいります。

また、2025年6月26日から、AEON PayとWAONが統合した新『AEON Pay』のサービスを開始し、AEON Pay（チャージ払い）でもご当地WAON機能が利用できるようになりました。

※新AEON Payの詳細はこちら：<https://www.waon.net/aeonpay/#about>

【やまとかおりやまWAONのご利用について】

カード型の電子マネーWAONは奈良県内「イオン」「イオンスタイル」を中心に発行手数料300円（税込み）にて販売します。またイオンのトータルアプリ「iAEON（アイイオン）」または「イオンウォレット」をダウンロードいただき、AEON Payチャージ払いおよびWAONタッチの支払いをご利用時に「やまとかおりやまWAON」をご当地応援先として設定することでもご利用いただけます。（スマートフォンでのAEON PayおよびWAONの発行手数料は無料です。）